

平成 30 年度 公 開 講 座 (短期課程)

担当科名	建築環境システム科		
担当者名	宮城 聡		
コース名	建築設備設計入門(空気調和設備編 I)		
実施 日 時	①	平成 30 年 7 月 24 日 (火)	9 : 00 ~ 16 : 00
	②	平成 30 年 7 月 25 日 (水)	9 : 00 ~ 16 : 00
	(計 12 時間)		
募集定員	5 人 (最少人数 2 名)		
募 集 対 象	職 種 : 機械設備(空調設備・衛生設備)施工管理技術者・設計技術者		
	レベル : 実務経験 1~2 年		
注 意 点	建築設備初級技術者研修の応用		
講 座 の 内 容	<p>機械設備の施工管理技術者及び設計技術者にとって、設計計算書の作成及び確認作業は必要不可欠なスキルである。本講座では、事務所ビルを設計対象として、空気調和設備の基礎的知識を身に付けることを目的とする。空調方式は中央熱源方式及びビル用マルチエアコン+全熱交換器方式の併用方式とし、室の熱負荷計算を行い、熱源・エアハンドリングユニット・ファンコイルユニット・ビル用マルチエアコン・全熱交換器の選定を行う。</p> <p>建築設備設計入門(空気調和設備編 II)と連携したコースとなっています。(単独の受講も可能です)</p>		
目 標	空気調和設備設計の基本となる熱負荷計算、空気線図の作図、空調機器選定ができる		
履 修 項 目	<ul style="list-style-type: none"> ・基本原単位(熱量、熱伝導、熱伝達、単位換算、流量) (3 時間) ・熱負荷計算(熱通過率、構造体・日射・照明・人体・OA 機器負荷) (3.5 時間) ・熱源機器の選定 (0.5 時間) ・空気線図の作図、空気調和機(エアハンドリングユニット)の選定 (2 時間) ・ファンコイルユニットの選定 (0.5 時間) ・ビル用マルチエアコン、全熱交換器の選定 (2.5 時間) 		
使用装置 ソフト・ 図書等	特になし		
受 講 料 費 用	受 講 料 : 6,000 円 (12 時間コース)		
	自己負担 : 円 (テキスト : 円・材料費 : 円)		
講座費用	報 償 費	円	印 刷 製 本 費 円 材 料 費 円
	費用弁償	円	消 耗 品 費 円 通 信 運 搬 費 円
	普通旅費	円	使 用 賃 借 料 円
その他	・ 受講者の業種及び経験に合わせ、各履修項目の見直しを実施する。		